

主要経済指標(2014年3月)

1. インフレ率(出典:国家統計調査局)

3月の月間インフレ率は、前月比で0.59ポイント増加し、0.70%だった。

2. 貿易収支(出典:エクアドル中央銀行)

2014年2月までの貿易収支は、前年同月比で143.7%増加し、81.21百万ドル(FOB)の黒字だった。

(1)2014年2月の総輸出額は、前年同月比で3.3%増加し、2,150.07百万ドル(FOB)だった。

【主要輸出品目内訳】	2014年2月輸出額(百万ドル)
原油及び石油製品	1,147.64(5.3%減)
バナナ	196.42(0.2%減)
エビ	213.62(97.6%増)
生花	92.17(0.2%増)
カカオ及び加工品	45.73(1.1%増)
マグロ等魚介類	28.53(8.5%増)
コーヒー及び加工品	15.65(25.6%減)

※()内は前年同月比

※主要輸出品目輸出額は、全輸出額の81.0%を占める。

(2)2014年2月の総輸入額は、前年同月比で7.5%減少し、1,872.43百万ドル(FOB)だった。

【輸入内訳】	2014年2月輸入額(百万ドル)
消費財	370.55(3.0%増)
中間財	541.27(15.3%減)
資本財	493.80(6.1%減)
(うち輸送機材)	159.14(10.9%増)
精製燃料	463.65(15.7%減)

※()内は前年同月比

3. 原油生産量及び石油輸出量(出典:エクアドル石油公社)

(1)原油生産量

2014年2月の原油生産量は、15.42百万バレル(日量平均55.1万バレル)で、前月比9.6%の減少、前年同月比8.1%の増加だった。

2014年2月の公営・民間企業別生産量	生産量(百万バレル)	占有率
---------------------	------------	-----

公営企業	11.95	77.5%
民間企業	3.47	22.5%

(2)原油石油製品輸出量

ア 2014年2月の原油輸出量は、11.13百万バレルで前月比3.8%の減少、前年同月比4.9%の減少だった。輸出総額は、1,090.01百万ドル(FOB)で、前月比2.9%の増加、前年同月比7.0%の減少で、1バレル当たりの平均価格は、97.95ドルだった。

イ 2014年2月の石油製品輸出量(主に重油及びナフサ)は、171千バレルで前月比76.7%の減少、前年同月比55.1%の減少だった。輸出総額は、15.93百万ドル(FOB)で、前月比76.7%の減少、前年同月比56.5%の減少だった。

(3)原油価格

2014年2月の平均原油価格は、オリエンテ産が1バレル99.24ドル、ナポ産が、96.98ドルだった。

4. 通貨供給量(出典:エクアドル中央銀行)

2月末時点の通貨供給量は、12,013.20百万ドルで、前月比1.3%の減少、前年同月比21.1%の増加だった。

5. 外貨準備高(出典:エクアドル中央銀行)

3月末時点の外貨準備高は、3,976.3百万ドルで、前月末比8.2%の減少、前年同月末比9.1%の減少だった。

3月末時点の外貨準備高(百万ドル)

外貨	2,711.8
金	1,098.0
SDR	27.9
IMFリザーブポジション	44.1
ALADIリザーブポジション	12.0
SUCRE	82.4

6. 最低生活維持費(CFV)及び基本生活維持費(CFB)(出典:国家統計調査局)

3月の最低生活維持費(CFV)は、452.74ドル、基本生活維持費(CFB)は、632.19ドルだった。

7. 失業率(国家統計調査局)

3月の完全失業率は、5.6%、不完全失業率は、44.4%だった。